

「総務省海外展開行動計画2025」のポイント

これまでの取組

☑ 「総務省海外展開行動計画2020」等に基づき、デジタルインフラや利活用、国民サービス向上などの海外展開分野を推進

「海外展開行動計画2025」のポイント

■ 海外展開を取り巻く情勢の変化

- ✓ **新型コロナウイルス感染症**の世界的流行による社会経済活動の停滞に伴い、ポストコロナの経済復興に向け基盤としての**「デジタル」への大きな期待**
- ✓ **サプライチェーンリスク**や**サイバー空間におけるセキュリティ確保への懸念**が顕在化しており、「自由で開かれたインド太平洋(FOIP)」の実現に向け、**同志国など国際連携の強化**が必要
- ✓ SDGsの達成に向け、**デジタル技術**の活用による気候変動問題への対応（**グリーン化の推進**）の必要性が増大

■ 基本理念及び「10の重点分野」の特定

- ✓ 上記の海外展開を取り巻く情勢の変化を踏まえ、「**長期的視点に立ったグローバル競争力強化**」、「**内政・外交方針との整合性確保、国際協調の重視**」、「**SDGsの達成(持続可能な開発への貢献)**」を基本理念とし、**2025年に向けて海外展開に関する取組を特に強化すべき10の重点分野**を特定
- ✓ 東南アジア、大洋州、南アジア、中央アジア、北米、中南米、欧州、中東、アフリカにおいて、**国・地域の特性に応じ、着実かつ積極的な展開・国際連携**を実施

■ 「海外展開手法のブラッシュアップ」

- ✓ 各国との政策対話を活用した総務省ハイレベルによる積極的なトップセールス、協力覚書を活用した案件の盛り込み、要人来日時の働きかけ等のほか、以下取組を実施
 - **海外展開支援予算施策の強化**
 - **官民ファンドJICTの活用・連携の強化**
 - **デジタル海外展開プラットフォームの機能強化**
 - **国際機関への積極的な関与とマルチ関係・国際会議の活用**

10の重点分野

Open RANを中心とした5G/
ローカル5G等のブロードバンド整備

光海底ケーブル

データセンター／インフラシェアリング

ICTソリューション
(医療、農業、準天頂衛星、スマートシティ等)

地上デジタル放送

放送コンテンツ

サイバーセキュリティ

郵便

消防・防災

制度等含むソフトインフラ
(行政相談、統計制度等)